



管内経済情勢報告(令和6年10月)

総括判断  **緩やかに持ち直している** (5期ぶり上方修正)

個人消費  「緩やかに持ち直している」(5期ぶり上方修正)

- スーパー** : 飲食料品が堅調であるほか、身の回り品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている
- コンビニ** : 米飯類や飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている
- ホームセンター** : 季節商品や防災用品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている

生産活動  「一進一退の状況にある」(5期連続据え置き)

- パルプ・紙** : 衛生用紙を中心に、緩やかに持ち直しつつある
- 食料品** : 加工食品等の堅調な需要を背景に、緩やかに持ち直している
- 汎用・生産用機械** : 自動車向け等の一部に弱さが見られることから、一進一退の状況にある

雇用情勢  「緩やかに持ち直している」(8期連続据え置き)

- 有効求人倍率** : 横ばいとなっている
- 法人企業景気予測調査** : 従業員数判断 BSI をみると、9月末は全産業で 35.6%ポイントと「不足気味」超となっている

【問い合わせ先】

四国財務局 財務広報相談室
TEL087-811-7780(内線:260)
四国財務局 経済調査課
TEL087-811-7780(内線:250)